

The Power of University

大学力

大学が果たす社会的責任とは

創価大学

SOKA UNIVERSITY

多様な価値観を認め合う 創造的人間の育成拠点として

50の国と地域からの
留学生とともに学ぶ



緑豊かな広大な八王子キャンパス

2014年に文部科学省スーパースクール大学創成支援に採択された創価大学。キャンパスの国際化は年々進み、本年4月現在約8000人が学ぶ八王子キャンパスには、50の国と地域から約550人の留学生が学び、学生の約7%が留学生という割合だ。

「これからの世界や社会を考える上、いろいろなバックグラウンドを持つ人々とともに学ぶことは、学生にとって必要なスキルとなる

「2014年に文部科学省スーパースクール大学創成支援に採択された創価大学。キャンパスの国際化は年々進み、本年4月現在約8000人が学ぶ八王子キャンパスには、50の国と地域から約550人の留学生が学び、学生の約7%が留学生という割合だ。

「これからの世界や社会を考える上、いろいろなバックグラウンドを持つ人々とともに学ぶことは、学生にとって必要なスキルとなる

TOPICS 1

**国際学生寮オープン
日常で築くグローバルネットワーク**

寮内で生活することを通して、グローバルに活躍する人材の育成をコンセプトとした滝山国際寮(男子寮)と万葉国際寮(女子寮)が新たにオープン。寮室は全て机、椅子、ベッド、クローゼット、空調完備の個室でありながら8人でのリビングが設けられ、寮生同士がコミュニケーションを図れる間取りとなっている。さらに各寮には学習やコミュニケーションに活用できる共用ラウンジもある。



TOPICS 2

**看護師国家試験合格率100%
看護学部1期生75人全員合格**

2017年2月19日に実施された第106回看護師国家試験の結果が、3月27日に発表され、看護学部から受験した75人全員が合格した。中泉明彦学部長は「学部の指針『生命の尊厳を探究する生涯学びの看護』『生きる力を引き出す励ましの心光る看護』『共に勝利の人生を開く智慧と慈悲の看護』を胸に、一人ひとりが臨床の現場で看護師として活躍することを心より期待しています」と述べた。



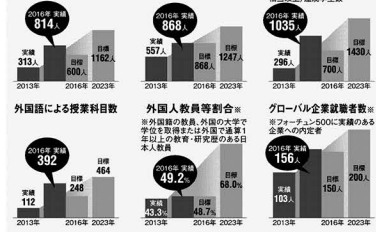
TOPICS 3

**スポーツでも注目を集める
様々なフィールドで輝く**

世界中からトップのチアリーダーやダンサーが集まる「CUチアリーダーシップ世界選手権2017」で日本代表として出場した尾本幸一(教育学部)、松尾正樹(文学部)ペアが「ヒップホップダブルス」で2年連続の金メダルに輝いた。また、チームは「チームチア・ヒップホップ」「フリースタイルボムダブルス」でも世界一になった。昨年度は、硬式野球部田中正義投手が福岡ソフトバンクホークス、池田隆英投手が東北楽天ゴールデンイーグルスから指名を受け、陸上競技部駅伝部は、新春の箱根路で総合第12位という成績を残すなど、学術系・文化系のクラブとともに、スポーツで活躍する学生に注目が集まっている。



スーパーグローバル大学創成支援 到達目標・達成状況



スーパーグローバル2016年度の主な実績

	2013	2016(実績)	2023
外国人留学生数	313	814	1162
派遣日本人学生数	557	868	1247
語学基準達成学生数	296	1035	1430
外国語による授業科目数	112	392	464
外国人教員等割合	43.3%	49.2%	68.0%
グローバル企業就職者数	103	156	200

均で延べ2500人を超えており、「ITを利する学生は、一日平均で延べ2500人を超えており

「ITを利する学生は、一日平均で延べ2500人を超えており

**新たな教育システム
プログラムの拡充**

創設50周年を見据え、策定された創価大学ブランドデザインはその最終段階である第3ステップを迎えた。昨年度は各学部、研究所において「ティーム・カキキム・アドミッション」の3つの方針を見直し、それぞれの教育の目的と特色をその明確にしてきた。その中でも



副学長 馬場善久

「知識・実践・国際・創造を常に意識することで、学びへの目的を明確にすることができると、社会に役立つ人材を育成できるといったことが、創価大学にも必要と考えた。創価大学では、1年次の基礎演習から4年間の計画と目標を立ててそれを実行するために必要なことを考えていく。その授業に参加し、身近なグローバルモデルとして、1年生のキャリア形成を支援していく。

アクティブラーニングの拠点となるよう、学生たちが個人やグループで課題に取り組みしたり海外の学生と語学を学び合ったりする姿が、日常光景となっています。学内の教育環境を使いこなすことからの世界に必要な知力・人間力を磨いてほしいですね。

自分が学んだ価値を社会に還元できる人に

創価大学が提供するサービスを活用し、世界中で教職員が驚くような活躍をする学生が多い。世界に目を向けるG20の加盟国の各国から1人ずつ選出されて開かれたG20サミット2016には、創価大学の学生が選

資格試験などの合格者(卒業生含む)

	2016年度	累計
司法試験	13人	324人
公認会計士試験	5人	225人
税理士試験	14人	205人
教員採用試験	200人	約7,100人
地方公務員試験	57人	約1,800人

様々な価値観・バックグラウンドを持つ学生がともに学び合うキャンパスでは、自分の常識や日本の常識を超越して、新たな視点や柔軟な思考が必要となる。守られた柔軟な思考こそが、平和な世界を築くための必要なのではないか。

TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN 「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された創価大学は、人間教育の世界的拠点を目指します。

海外交流大学 55カ国・地域/185大学

司法・公認会計士・税理士試験 合格者累計754名

世界的経済的ランキングに入る グローバル企業に 約1割が就職

教員採用(女子公務員試験) 合格者累計 約8,900名

1年次からのキャリア教育科目で 将来のビジョンを築く

国家試験勉強室による 各種試験 資格取得サポート

1年次からのキャリア教育科目で 将来のビジョンを築く

学費負担を軽減 392科目が外国語で履修

奨学金制度 年間約2,500名(学生の約33%)

アクティブラーニングをリードする文部科学省「大学教育推進事業(アガサ) 採択大学

自分力の発見 Discover your potential

夢に手が届くルートがあります。

外国人留学生 年間約750名

創価大学には、社会のグローバル化・多様化に 대응する多彩なカリキュラムや支援制度があります。

<学部> 経済学部/経営学部/法学部/文学部/教育学部/理工学部/看護学部/国際教養学部 <大学院> 経済学研究科/法学研究科/文学研究科/工学研究科/法科大学院/教職大学院 <通信教育部> 経済学部/法学部/教育学部

※ 経法学は、公認会計士・税理士試験2016年度合格者20名、※ 教養院は、司法試験合格者5名、公認会計士試験合格者12名

創価大学 <http://www.soka.ac.jp/>

The Power of University

大学力

大学が果たす社会的責任とは

拓殖大学

TAKUSHOKU UNIVERSITY

時代を生き抜く柔軟性と発想力 「拓殖人材」は自ら道を拓く

柔軟性と共感する力
頼れる自分をつくる

交う。一昨年にキャンパスを再編成が完了し新しくした文京キャンパスは、インドネシア・バタヴィア、サウジアラビアなど16の国・地域からの留学生を迎えている。八王子国際キャンパスはさらに国際色豊かだ。拓殖大学は、1900年に創立された国際大学のバイブルがあり、交流、提携校は世界中に広がる。日本に

居ながら国際感覚が身につけられる環境だ。
明治大正期同大の卒業生たちは、文字通り何も地盤のないアジアの地域で、から産業を興し発展させた。100年以上を経過して、グローバル社会が到来した今、さまざまな民族と言葉の垣根を越えて「ミレニアル」世代の関係を築く重要性が注目されている。創立120周年に当たる2020年に向けた拓殖大学の教育改革、教育ルネサンスは、国際大学としての伝統を踏まえながら、今の時代に即した国際性、専門性、人間性を備えた「拓殖人材」の育成を教育目標として掲げている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

教員ルネサンスは、短期、中期長期に分けた「ランドデザイン」を構築し、授業内容、国際交流、地域社会との連携、充実した学生生活などに関する目標をクリアしていく。例えば、「国際的視野を身につけるための長期留学、短期留学、各学部での研修など、留学生と交流する機会を拡充する。外部の英語検定は受検補助を受けられるようにし、学生が自らの英語レベルを把握し、向上の原動力にできるよう支援する。」

専門性を身に付ける方法として、ゼミ教育の充実が挙げられる。授業は「クォーター制」を取り入れ、フィールドワークや社会と連携した活動を大学が支援する。日本を代表する「フレイチアス」による展開企業11社のトップによる特別講座では、生の企業経営論に触れることができる。

「海外における地域おこしについて学び、培われた知見は、日本国内の地域貢献にも通じる。海外に目を向けることも、地方創生を考えると、地元を根づいた活動や地域の人々と一緒に行動し、継続的な効果を生み出す。拓殖大学らしい視点を思い、川名学長。

「海外における地域おこしについて学び、培われた知見は、日本国内の地域貢献にも通じる。海外に目を向けることも、地方創生を考えると、地元を根づいた活動や地域の人々と一緒に行動し、継続的な効果を生み出す。拓殖大学らしい視点を思い、川名学長。

平成28年度 社会人基礎力育成グランプリ全国決勝大会

主催：社会人基礎力協議会 共催：経済産業省 後援：日本商工会議所、経済同友会



経済産業大臣賞を受賞した高学部経済学専攻部

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

TOPICS 1 経済産業大臣賞を受賞 社会人基礎力育成に評価

経済産業省は2007年から、大学生がゼミや研究室での授業を通じて、どれだけ社会人基礎力が伸びたかを競い合う「社会人基礎力育成グランプリ」を開催している。昨年度は全国70チームがエントリーし、予選を勝ち上がった8チームが発表を行った。社会人基礎力とは「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の三つの能力から構成され、「職場や地域社会で多様な人と仕事をしていくために必要な基礎的な力」と定義されている。拓殖大学の高学部経営学専攻部チームは、瀬戸内海に浮かぶ広島県の三角島にサイクリストと島民の新たな交流拠点の創設を目指す地方創生活動について発表。見事、全国代表の頂点となる大賞(経済産業大臣賞)を受賞した。

TOPICS 2 フィールドワーク活動で発見 富士川町まちづくりシンポジウム

国際学部の徳永ゼミと工学部の永見准教授が指導するデザイン学科3年生チームは、山梨県富士川町で地域創生に関する研究成果を発表した。学生たちは長期休暇や週末を利用して八王子国際キャンパスと富士川町を行き来し、町の課題となっている空き家に関する、役場でのインターンシップや祭りに参加し、交流を行った。そこから生まれたアイデアで郷土料理の知名度アップ策、自動車運転免許持合の若者を対象にしたPR策など六つの企画を発表した。現地に足を踏み入れたことで、体験を通じた地方創生企画は町の人の評価も高く、メディアにも紹介された。



TOPICS 3 第7回学生チャレンジ企画 中学生にSNSへの注意を喚起

政経学部法律政治学科守山ゼミの3年生チームは、子どもたちがネット利用で犯罪に巻き込まれないようにするため、「SNSに気を付けよう」をテーマにした企画を応募。プレゼンテーション審査を勝ち抜き奨励金を獲得した。東京都警視庁の協力を得て、大学のある文京区の区立第六中学校で講習を実施。中学1年生を前にロールプレイングやクイズなど工夫した講習会は中学校の先生からも絶賛され、手応えを実感した。口頭での成果報告発表会では学内の評価が高く、グランプリの「拓大つながりプロジェクト」に次々準グランプリを受賞した。

本年も開催されるスポーツオープンキャンパス



川名明夫学長

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。

「予測不能な未来を心配するよりも、変化に耐えられる柔軟性を持て欲しい」と川名明夫学長は言う。テクノロジーの進化により産業構造が大きく変化し、文系も理工系も、学生が将来就く職業は様変わりする。しかし、時代が変わっても必要とされる能力がある。それは共感する力、他者を理解し、自分の意見をきちんと伝えて協働することだ。いわば時代を生き抜く「タフな力」をいこう時代代わっている。



2020 TAKUSHOKU NEW ORANGE PROJECT

拓殖大学は創立120周年を迎えます

新しい果実(=拓殖人材)を育てる拓殖大学教育改革プロジェクト進行中!

社会情勢の変化、そして少子化問題が進むなか、社会から選ばれ、必要とされる大学であり続けるために、そして、2020年に迎える創立120周年へ向けて、大学全体の将来像として「拓殖大学 教育ルネサンス グランドデザイン=2020 TAKUSHOKU NEW ORANGE PROJECT」を策定しました。学生一人ひとりが国際的な視野を持ち、国内外の人々と協働して積極的に課題の発見と解決にチャレンジする、タフな人間力を身につけたグローバル人材(=拓殖人材)を全学一丸となって育成していきます。



進行中のプロジェクトは、こちら▶▶▶

OPEN CAMPUS 2017 6/18 (日) 八王子国際キャンパス 7/16 (日)・17 (月・祝) 文京キャンパス 8/5 (土)・6 (日) 八王子国際キャンパス 8/26 (土) 文京キャンパス

高校生のためのアジアの言語と文化 体験型講座 8/1 (火)・5 (土) [文京キャンパス] アラビア語 / 中国語 / ヒンディー語 / インドネシア語 / 韓国語

都心で世界を学ぶ [高学部/政経学部] 文京キャンパス 〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14

世界を身近に感じる [外国語学部/国際学部/工学部] 八王子国際キャンパス 〒193-0985 東京都八王子市鹿町815-1



拓殖大学 Takushoku University [広報室] 〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14 TEL.03-3947-7160 http://www.takushoku-u.ac.jp/

The Power of University

大学力

大学が果たす社会的責任とは

中央大学

CHUO UNIVERSITY

国際社会の第一線で活躍する プロフェッショナルであれ

正解はどこにもない
タフな学びに挑む

あまりに楽しく話をする先生に誘われて研究内容に興味が出てきた。立場や視点によって物事の正解は変わっていくことを知った。大学教員の本質とは、そんな

な学びに対する動機付け、多面的な思考の気づきを促していくにあると中央大学の酒井正三郎総長が語る。

「世の中が抱える課題に、受験勉強の学びでただ「正解」を探るだけでは、実態は白か黒のどちらかではなく、多様な状況に「Yes/No」ではなく、価値観や状況に応じた各々の正当性があるものです。大学では、幅広い教養・知識を身に付け、物事を



中央大学 酒井正三郎総長・学長



所属学部で学びながら、学部の枠を越えて設けられた五つのプログラムを体系的に学ぶ

がスタート、世界で通用する実学を身に付けるべく、協定校や海外研究拠目の拡充、海外研究拠点の設置なども着々と進んでいる。いずれも次代を見据えた施策であるが、「国際的な見識を身に付けたい姿勢そのものは、中央大学が建学以来、変わらぬ受け継いできたDNAのようなもので、長年培ってきた。

西欧諸国の立憲等条約改正という課題を抱えていた明治時代。18人の若き法律家たちは、日本の近代化達成のために、キリスト教の普及が必要だと主張。1885年、中央大学の前身である英吉利法政学校を設立した。以来、実地実用・素行・素養を建学の精神に掲げ、創造的批判精神に基づき実学教育を取り組んできた。

「現代に合わせて再解釈を加えるなら、高度な専門性と広い視野と共に、三つのDを備えた人材であらう。それは、多様性(Diversity)を尊重し、見解の相違があっても粘り強い対話(Dialogue)を通じて互いを理解しようとする姿勢こそ、品位(Dignity)を重んじてきた。」

「学問研究・資格試験・スポーツ等いかなる分野、あれ何かを身につけるためには、辛抱強く努力を続けることが欠かせません。そのための環境はきちんと整えていきます。自らを高めるために、忍耐強く頑張ることを、そんな奨励のある学生をお待ちしています。」

TOPICS 1 アジアで活躍できる就業力を英語で学ぶ「Global LEAP」開始

2017年度から始まった「Global LEAP」(Global Learning for Employability and Advanced-study Program)は、アジアで活躍できる能力を身につけることを目指し、外国人留学生と共に英語で学ぶプログラム。カンボジアやミャンマー、ベトナム、中国、韓国の主たる大学との交換留学、海外インターンシップ、東北での被災地復興支援ボランティア活動などを通して、グローバルな就業力を鍛える。

TOPICS 2 被災地から多摩地域へ「ボランティアセンター公認学生団体」

東日本大震災から6年、熊本地震から1年が経ったいまも「被災地域の役に立ちたい」と多くの中大生が長期休暇や週末を利用して宮城県気仙沼市や岩手県宮古市、熊本県西原村などを訪れ、ボランティア活動に参加している。被災地から多くの学びを得た学生が、多摩地域での防災活動も展開している。活動例は、小学生への宿題指導や体験学習、災害公営住宅でのコミュニティ支援、地域を応援する物産展活動、地域の人々との防災活動など。



東北の被災地でのボランティアの様子

TOPICS 3 365日利用できる「炎の塔」仲間と共に難関国家資格を目指す

多摩キャンパスにある「炎の塔」と呼ばれる学生研究棟は、法科大学院や司法試験をはじめ、公認会計士試験や公務員試験等、難関試験突破を目指す学生のためのサポート施設。棟内には自分専用の定席とロッカーがあり、日曜や祝日も365日朝8時から夜11時まで利用できるという恵まれた環境のもと、学生は日夜、切磋琢磨している。試験対策のための少人数制の講座や個別相談も行われ、司法試験合格者や法科大学院修了者、実務家として第一線で活躍するOB・OGが中心となって指導にあたり、難関試験突破に向けた学修環境が用意されている。



多摩学生研究棟「炎の塔」

司法試験はもちろん、公認会計士や国家公務員総合職等の難関国家試験で、例年華々しい合格実績を上げていく中央大学。1300年超の伝統で培われた高い教育志を同じくする仲間と切磋琢磨し、学ぶが良質な環境、各界の第一線で活躍するOB・OGのサポートが、その強さを支えている。

「実学の中央」としてより、盤石の地位を築いていくために、今後、法学部と法科大学院コーススクールのキャンパス一体化による連携強化を進めていきます。

さらに、国際法務の知識を備えた弁護士、国際会計士に精通した米国公認会計士といった国際社会で活躍できるグローバルプロフェッショナルの育成にも尽力していきます。

また来年度からは、英語等の外国語で学ぶグローバルFLP



世界34の国と地域、178大学・研究所と世界に広がるネットワーク

97.9%という高い就職決定率を誇る中央大学。学生一人ひとりの志向や可能性に寄り添うキャリアサポートが充実しており、故郷もしくは出身地以外の地域での就職をバックアップする「インターンシップ」や「次世代リーダープログラム」、女子学生向けの「ガイダンス」を実施している。

とくに年代や有名無名を問わず、各界のOB・OGから直接話を聞くことのできる講演や座談会は好評だ。どんな仕事も面白い面ばかりではありません。日々の苦勞や壁をどう乗り越えているのか、その先どんなやりがいがあるのか、リアルな声を聞くとキャリア形成の一助(として)は、いかに不足してはなかつたか、と心に響くような卒業生に出会った(はず)です。」

酒井学長が高校生に送るメッセージは、地に足のついたいかにも中央大学らしいものだ。

「実学の中央」には、理由があります。

司法試験合格実績 2016年度: 136名合格 (法科大学院別合格者数 第四位)	公認会計士試験合格実績 2016年度: 96名合格 (大学別合格者数 第二位)	国家公務員総合職合格実績 2016年度: 51名合格 (私立大学別合格者数 第三位)	国家公務員一般職合格実績 2016年度: 224名合格 (大学別合格者数 第三位)
--	---	--	---

OPEN CAMPUS 2017

中央大学のキャンパスを体感しよう!

中央大学のキャンパスをあなたの目で確かめてください。学部ガイダンスを始め模擬授業、相談コーナー、キャンパスツアーや入試分析講演会等盛りだくさん。

法・経済・商・文・総合政策学部	理工学部
多摩キャンパス	後楽園キャンパス
2017年8月5日(土)・8月6日(日)	
申し込み不要・入場自由	

行動する知性。

